

平成28年度

事 業 報 告 書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター

平成28年度 事業報告

2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会が決定以後、国内においては機運醸成や大会の円滑な準備に資する取り組みが行われている。また、一部の競技会場が東京都から地方会場へと移転が決定したことにより、担当する各自治体においては、オリンピック開催を成功させる道筋を模索しつつ、さらなる県民の機運醸成を図る施策にも取り組んでいる。しかし、国、東京都、組織委員会及び各地方会場の自治体間では、今なお大会の成功に向けて必要となる業務や経費負担に関する協議が進められており、本センターにおいても、世界最大規模のスポーツの祭典となる「オリンピック・パラリンピック競技大会」の成功に向けて最大限協力することを前提として関係機関との協議に臨んでいるものの、本センターの事業に及ぼす影響や施設使用に関する諸条件等については、未だに不明の点が多く、2020年の東京大会ばかりか前年2019年2月に開催予定となった世界選手権自転車競技大会（トラック競技）に向けて、確実な進展が望まれる状況となっている。

一方、本センターにあっては、年度当初より合理化の推進と入場者の獲得をモットーに健全な財政運営の確保に努めてきたが、冬季閑散期においては、伊豆ベロドロームにおける夜間イベントや愛犬との同伴入場（ワンちゃんと一緒）を試行し、また期間限定によるとくとくパス券の特別割引販売やLINE@アプリを活用した同じくパス券の特別割引情報の提供などによって有料入場者の獲得に向けたものの、秋のSWや冬のアジア自転車競技選手権大会（トラック競技）のあった前年との比較では、同期間の入場者数に大きな差がついたことから、一般有料入場者は大台の15万人に届かなかった。しかし、これまで実行に移した経費削減等の効果が大きく、単年度の経常資金収支の決算においては、前年を上回る収支差額を確保することができた。

本年度実施した主要な施策は、次のとおりである。

- 2020年東京オリンピック自転車競技（トラック競技・MTB競技）開催に向けた関係機関との連携
- 上記オリンピック受入に関わる諸条件の協議・交渉及び内部的課題の検討
- 既存事業の見直しと整理
- 有料入場者16万人の実現に向けた誘客施策の強化（一般入場者及び競技大会参加者・観戦者共に）

なお、事業の実施に際し、自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業及び施設の補修事業については、それぞれ公益財団法人JKAから公益事業振興資金の補助を受けた。

1. サイクルスポーツ施設の運営等に関する事業

(1) 各種施設の提供

5キロサーキット、MTBコース及び伊豆ベロドローム等の自転車競技施設、屋内スポーツ施設の室内フットサル場、体育館並びに野外活動施設のDAYキャンプ場、自転車競技大会の参加者及び合宿者の宿泊場所でもある宿泊施設サイテル等の諸施設を広く一般に提供し、サイクルスポーツを中心とする生涯スポーツの普及に努めた。

特に、有効活用に努めてきた伊豆ベロドロームでは、2年ぶりに全日本大学対抗選手権自転車競技大会（インカレ）を受け入れたものの、アジア自転車競技選手権大会が開催された前年度と比較すると、本年度の大会利用においては、2,003人減の2,894人（対前年比59.1%）、全体として2,773人減の9,207人（対前年比76.9%）となった。

本事業年度における伊豆ベロドロームの利用者数は、次のとおりである。

[伊豆ベロドローム利用者数]

(単位：人)

利 用 区 分	前 年 度	本 年 度	増 減	前年対比
一 般 利 用	5 3	3 4	▲ 1 9	6 4 . 2 %
大 会 利 用	4, 8 9 7	2, 8 9 4	▲ 2, 0 0 3	5 9 . 1 %
合 宿 利 用	1, 2 5 2	1, 3 7 8	1 2 6	1 1 0 . 1 %
訓 練 利 用	3, 9 8 8	4, 1 0 0	1 1 2	1 0 2 . 8 %
そ の 他 利 用	1, 7 9 0	8 0 1	▲ 9 8 9	4 4 . 7 %
合 計	1 1, 9 8 0	9, 2 0 7	▲ 2, 7 7 3	7 6 . 9 %

※ベロドロームにおける大会開催数：23件（前年度24件）

[静岡県立伊豆総合高等学校の体育科目選択授業]

- ・実施期間：平成28年9月21日～平成28年12月12日
- ・生徒数：2年生 17人、3年生 17人
- ・実習回数：10回（各学年5回実施）

(2) その他の事業

このほか、自転車競技施設及びトレーニング施設の貸与、各種自転車及び関連機材の貸出し、各種自転車の展示等の事業を行った。

(3) 入場者

本年度上期は、4月から5月にかけ全国的に気温が高く、14の地点で春の平均気温が観測史上最も高い値を更新した。また、6月から8月にかけても全国的に夏の平均気温は高く、平年差プラス1.1°Cと夏として1位の高温となった。しかし、9月においては、前線が本州付近に停滞し、さらに台風がたびたび接近・上陸したことにより、東海地方では、降水量が平年差比115%、日照時間も82%であった。特に9月20日には台風第16号が東海地方に上陸し大雨となった。

一方、本センターの入場者は、4月が前年と比べ3,688人増の15,935人（対前年比130.1%）と好調なスタートであったが、5月は、1日から5日までのGW期間で1,369人下回り、さらに3,000人規模の来場が見込める「第19回ツアーオブジャパン伊豆ステージ」の開催が、今年度は6月開催となった影響もあり、結果前年と比べ5,389人減の23,436人（対前年比81.3%）となった。6月はメンテナンス休業により営業日数が前年より3日少なかったものの、ツアーオブジャパン伊豆ステージの開催日には3,273人の来場があったことから741人増の8,708人（対前年比109.3%）、さらに7月においては、雨天による影響が少なかったことから、前年と比べ3,110人増の15,765人（対前年比124.6%）であった。しかし、8月から9月にかけては、台風上陸なども重なり天候に左右され、8月は台風のため営業休止や前年度は夜間音楽イベント「ソルスティス・ミュージック・フェスティバル」の開催により4,786人の来場があったことも影響し、前年と比べ2,647人減の32,774人（対前年比92.5%）であった。また、9月は前線の停滞と台風の上陸による影響もあり、シルバーウィークのあった前年度と比べると10,014人減の7,420人（対前年比42.6%）であった。

よって、上期総入場者数は104,038人となり、対前年比90.8%と前年度実績を下回る結果となった。

下期については、秋の台風や冬の雪による影響はなく、また3月を除く全ての月で平年差を上回る温暖な気候ではあったものの、前年度1月に開催された2016年アジア自転車競技選手権大会の参加者1,518人分を同期間で取り返すまでには至らず、下期総入場者数は66,965人、対前年比97.1%と上期に続き前年度実績を下回り、本事業年度における総入場者数は、171,003人、対前年比93.2%に止まった。

一方、場内施設利用者は、5キロサーキット、マウンテンバイクコース等で前年を下回ったものの、新型車種を導入したファミリーサーキットをはじめ、サイクルコーススター、おもしろ自転車等の利用者が増加したことにより、延べ利用者数は15,275人増の782,632人、対前年比102.0%であった。

なお、本事業年度の詳細は（別表1-1）月別入場者、（別表1-2）入場者内訳及び（別表1-3）施設利用者内訳のとおりである。

2. 自転車競技並びにサイクルスポーツの普及奨励

（1）アジアサイクリングセンター（CCC修善寺）の運営

ア. 国内トレーニングキャンプ

国際自転車競技連合（UCI）におけるワールドサイクリングセンター（WCC）構想の下、日本を含むアジア各国の自転車競技連盟から推薦を受けた将来有望なトラック競技者や指導者をCCC修善寺に集め、基礎的な訓練研修を行うとともに、同年代の各国アスリートと競わせることによりメンタル面の向上を図るなど、今後世界で活躍するための貴重な機会を創設した。

本事業年度における開催は、次のとおりである。

[第1回国内トレーニングキャンプ]

開催期間：平成28年6月24日～平成28年7月7日

参 加 者：3カ国－10名（選手9名、コーチ1名）

香港チャイナ 3名（選手3名）

タイ王国 3名（選手2名、コーチ1名）

日本 4名（選手4名）

[第2回国内トレーニングキャンプ]

開催期間：平成28年11月2日～平成28年11月15日

参 加 者：4カ国－12名（選手12名）

中華人民共和国（上海） 2名（選手2名）

シンガポール 1名（選手1名）

タイ王国 2名（選手2名）

日本 7名（選手7名）

イ. 海外トレーニングキャンプ

アジア自転車競技連合（ACC）の協力のもと、資金面で来日が困難なアジア各国への便宜を図るため、CCC修善寺のコーチングスタッフを地理的にも治安的にも環境に優れたタイ王国へ派遣し、自転車競技者及び指導者を対象にしたトレーニングキャンプを実施し、自転車競技新興国に対する競技普及のアプローチを行った。

本事業年度における開催は、次のとおりである。

開催期間：平成28年9月27日～平成28年10月6日

開催場所：タイ王国・バンコク フアマーク自転車競技場

参 加 者：5カ国－22名（選手16名、コーチ6名）

チャイニーズタイペイ 6名（選手4名、コーチ2名）

香港チャイナ 1名（選手1名）

大韓民国 1名（選手1名）

モンゴル 7名（選手6名、コーチ1名）

タイ王国 7名（選手4名、コーチ3名）

ウ. PR・招致活動

海外トレーニングキャンプ後に同地で開催された「ACC トラックアジアカップ2016タイラウンド」において、CCC修善寺のPRを行い、国内キャンプへの招致に努めた。

また、アジア自転車競技連合（ACC）総会にもオブザーバーとして出席し、各国に対し国内外のトレーニングキャンプへの招致活動を実施した。

「ACC トラックアジアカップ 2016タイラウンド」

開催期間：平成28年10月7日～平成28年10月9日

開催場所：タイ王国・バンコク フアマーク自転車競技場

派遣スタッフ：3名

「アジア自転車競技連合（ACC）総会」

開催日：平成29年3月3日

開催場所：バーレーン・マナーマ（ホテルゴールデンチューリップ）

派遣スタッフ：1名

エ. ガールズサマーキャンプへの協力

公益財団法人JKA及び公益財団法人日本自転車競技連盟が主催する「ガールズサマーキャンプ2016」に指導協力を行った、

協力内容は、次のとおりである。

開催期間：（第1ターム）平成28年8月13日～平成28年8月16日

（第2ターム）平成28年8月16日～平成28年8月19日

開催場所：本センター400メートルピスト、日本競輪学校体育館

指導対象：（第1ターム）21名（トラック競技初心者）

（第2ターム）21名（トラック競技1年未満）

指導スタッフ：7名

オ. IF Coach Educator Programへの参加

WCCからの指名を受け、CCC修善寺のコーチを務める職員1名がASOIFオリンピック夏季大会競技団体連合が主催する「IF Coach Educator Program」へ参加し、更なるコーチ養成の知識やスキルの習得に努めた。

期 間：平成28年12月7日～平成28年12月9日

開催場所：国立科学スポーツセンター（JISS）

（2）自転車競技大会及び合宿の開催と受入れ

ア. 自転車競技大会

5キロサーキット、伊豆ベロドローム、MTBコース、BMXコースを始めとする本センター所有施設を活用し、5時間耐久チームサイクルロードレース大会やトラック自転車競技大会等の各種自転車競技大会を企画・開催した。また、他団体が主催する様々な自転車競技大会を招致し、その開催にも協力した。

[主催大会]

開催件数：15件（前年度15件）

参 加 者：1,967名（前年度1,672名）

[他団体の大会]

開催件数：37件（前年度44件）

参 加 者：5,239名（前年度7,539名）

なお、詳細は（別表2）自転車競技大会一覧のとおりである。

イ. 自転車競技合宿

ナショナルチームを始め、大学や高等学校の自転車競技部、各種自転車競技団体等、延べ 238 団体 4,057 名（前年度 245 団体 3,192 名）の自転車競技者を誘致し、伊豆ベロドロームほか各自転車競技施設を提供した。

なお、本年第 2 四半期において静岡県高体連及び大学生の合宿者が増加したことにより、前年と比べ年間で 7 団体の減であったものの 865 名の増員となった。

（3）伊豆サイクルスポーツクラブの運営

本センターの施設・設備とスタッフを活用して、伊豆サイクルスポーツクラブの運営を行った。

同クラブは、性別、年齢、目的及び自転車競技経験の有無を問わず、トップ競技者を目指す者のほか、キッズクラスからマスターズ世代に至るまで幅広い層を対象に、原則として、トラック競技は月 4 回、ロード競技及び BMX 競技は月 2 回活動した。なお、トラック競技については、月 4 回のうちの 1 回を水曜日の夜間に実施し、会員のニーズに応えた利用環境を整えることができた。

また、当クラブからは、開設当初小学生だった会員で現在はジュニアナショナルチームの代表選手に成長している者も輩出していることから、当クラブの成果が顕在化してきている。

なお、BMX 競技については、クラブ会員数が少なく、更に東京オリンピック会場計画においてコースの全面的な見直しがほぼ確定していることから、平成 28 年度末をもって同競技の会員制度を休止する。

[会員数]

平成 27 年度末：111 名（トラック 59 名、MTB 8 名、BMX 44 名）

平成 28 年度末：128 名（トラック 96 名、BMX 32 名）

（4）自転車競技体験キャンプの開催

自転車競技やサイクルスポーツの楽しき等、自転車の魅力を充分に体感し、自転車を生涯スポーツのアイテムとして利用促進するとともに、自転車競技愛好者の底辺拡大を図るため、BMX 及びトラック競技の宿泊型体験キャンプを開催した。

- ・ 2016 BMX チャッキーキャンプ ※2泊3日（年齢不問）
- ・ 子供のためのトラックキャンプ ※1泊2日（小学生、中学生を対象）
- ・ トラックウインターキャンプ ※1泊2日（20歳以上を対象）

なお、詳細は（別表 3）自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧のとおりである。

（5）自転車スクールの開催

自転車愛好者の底辺拡大を図るため、自転車に乗れない女性を対象にした 1 泊 2 日の乗り方教室を 3 回、小学生を対象にした日帰りの乗り方教室を 3 回開催したほか、初心者を対象としたロードバイクの乗り方教室を 2 回、自転車部品の調整・点検方法等のメカニック教室を 1 回開催した。

なお、詳細は（別表3）自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧のとおりである。

（6）クロストレーニングの受入・指導

自転車以外のスポーツ競技のオフシーズンにおけるフィジカルトレーニングとして、バレーボール選手に対し、自転車を利用したトレーニングプログラムによる指導を行った。

なお、詳細は（別表3）自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧のとおりである。

（7）各種イベントの開催

ア. 自転車普及イベント

自転車の魅力や楽しさが満喫できるような自転車の国ならではの自転車普及イベントを開催し、自転車愛好者の底辺拡大に努めた。

また、平成29年3月には「2020年東京オリンピック・パラリンピック自転車競技」の機運醸成と波及効果を目的に、競技会場となる伊豆ベロドロームにおいて夜間イベントを開催し、一般来場者の獲得に努めた。

- ・第13回CSC3時間耐久一輪車レース大会
- ・第27回新春静岡県一輪車競技大会
- ・2016伊豆ポタリングツアー
- ・2016FMIS CUP STRIDER Parkシリーズ戦（全4戦）
- ・第6回STRIDER Mini Mini チャッキーカップ

なお、詳細は（別表4）イベント開催内容一覧のとおりである。

イ. スポーツイベント

自然環境に恵まれた本センターの各種訓練施設等を会場にして、スポーツイベントを開催し、スポーツへの参加機会を提供するとともに、サイクルスポーツの知名度向上に努めた。

- ・第19回サイクル春の山菜採り健康ウォーキング
- ・体育の日「健康イベント」
- ・第12回伊豆サンタマラソン
- ・フットサル 1 Day ナイトリーグ（全3戦）
- ・フットサル 山のカップ ビギナーズ The 11th

なお、詳細は（別表4）イベント開催内容一覧のとおりである。

（8）自転車競技の地域普及啓発活動

本センターに在籍する自転車競技の公認コーチ・インストラクター及びプロライダーを活用し、トラック、MTB、BMXの各競技体験プログラムを地元住民へ提供することにより、自転車競技と触れ合う機会を設け、伊豆地域における自転車競技の普及啓発に努めた。

また、三島市が主催するトップアスリートを育成する「みしまジュニアスポーツアカデミー事業」に参画し、タレント発掘のための活動に協力を行った。

このほか、静岡県立伊豆総合高等学校の体育科目選択授業の場として伊豆ベロドロームを提供し、トラック競技の技術指導に関する協力等も行った。

なお、詳細は（別表5）自転車競技体験プログラム一覧のとおりである。

（9）ナショナルトレーニングセンター（N T C）競技別強化拠点の活用

N T C自転車競技強化拠点施設として、スポーツ庁との委託契約に基づき、オリンピック競技のナショナルチームの強化やジュニア競技者の計画的な育成を行うための施設の優先・専有利用及びトレーニング施設の競技条件の向上、科学的なトレーニングを行うための医科学サポート並びに情報ネットワークの構築等、競技力向上のための施設活用事業を行った。また、パラリンピック競技におけるN T C競技別強化拠点施設としては、オリンピック競技と同様にスポーツ庁との委託契約に基づき基盤構築事業を行った。

なお、N T C自転車競技強化拠点の指定については、平成29年3月31日をもつて終了となることから、スポーツ庁の次期公募に対して申請を行い、同年2月10日付で、オリンピック・パラリンピックの両競技とも再指定（平成31年3月31日まで）を受けるに至った。

3. サイクルスポーツに必要な自転車等に関する研究

サイクリングコースなどにレンタサイクルとして配備した各種市販自転車の利用後の評価に関してアンケート調査を行うとともに、日常の自転車利用の機会や目的等についてもデータを収集した。

4. サイクルスポーツ施設に付帯する施設等の運営に関する事業

（1）各種施設の提供

“安全性の確保”と“満足度の向上”を念頭に置き、ファミリーサーキット、おもしろ自転車及びサイクルモノレール等の自転車関連施設並びにサイクルコースター、スカイローラーを始めとする遊戯的施設等を一般へ提供した。ファミリーサーキットにおいては、注目を浴びているファットバイクを導入するなど、レンタサイクルの充実を図った。

また、平成26年3月に新規オープンしたこども広場「キッズアイランド」は、お客様からの評価を基に平成28年4月から無料開放すると共に、幼児向け電動カートを導入し、施設内設備の充実と施設の利用促進を図ったほか、ウォーターバルーンの営業日の見直し等も行った。

なお、これまで施設内へはペット類の入場をお断りしてきたが、お客様や近隣観光協会、ホテル・旅館等からの要望に応じ、愛犬との同伴入場方式の導入に向けた検討を行い、平成29年2月から職員の手による「ドッグラン」を開設し、愛犬連れ入場の試験的な導入を開始した。

(2) その他の事業

シーズン毎に集客イベントを開催したほか、5キロサーキットコース等の魅力的なロケーションである自転車関連施設を活用して、テレビ番組の収録や各自動車メーカーによる撮影並びにPRイベントを受入れ、収益の増大を目的とした施設の貸与事業を積極的に行なった。

[撮影]

件数：32件（前年度28件）

収入：9,327,540円（前年度12,820,555円）

[イベント]

件数：33件（前年度18件）

収入：18,481,839円（前年度11,237,040円）

5. 飲食等付随するサービス事業

飲食販売事業については、顧客満足度の向上に心掛け、春の桜開花に合わせたディスプレイ、夏気分を窺わせる「ロコモコ丼」、冬には体が温まるホットメニューを追加した。また、主催及び他団体の大会開催時には臨時売店を出店し、売上増進を図った。

物販では人気の「弱虫ペダル関連グッズ」や東京オリンピックの自転車トラック競技会場に指名された伊豆ベロドロームを素材とした「ベロドロームTシャツ」と「ベロドロームマフラータオル」の記念グッズを販売し、売上増進を図った。

また、繁閑に合わせた合理的な店舗営業日の設定や販売価格や食材等仕入れの見直しを行い、効率的な経営に努めた。

6. 広報及び誘致活動

パソコンや携帯電話の普及が著しい現況に鑑み、様々な情報を簡単に不特定多数の者へ到達させることができ、最も高い費用対効果が期待できる“インターネット”をフルに活用することとし、本センターのホームページについても、アクセスする方々によりわかりやすく情報伝達が可能となるよう閲覧者からの情報収集により隨時見直しを行っている。また、他のホームページとのリンク・情報メールの発信を積極的に行うとともに、各種報道機関や地元行政機関に対して営業メニュー・自転車競技大会・イベント・各種スクール・季節毎の見所・各施設の営業状況等の情報をタイムリーに発信し、パブリシティ活動を推進した。

一方、有料のインターネット広告については、子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」と「LINE@」を中心にPRを展開した。その中で「いこーよ」内の検索数においては、本年度静岡県観光部門及び東海総合レジャー部門で年間人気ランキング1位を獲得するなど、本センターの注目が高まっている。

パブリシティとしては、各メディアに対し積極的に情報をリリースし、オリンピック関連では、テレビ7局9回、新聞1紙8回で取り上げられた。また、本センターの施設やイベントについても、様々な媒体で紹介いただいた。

このほか、首都圏に対しては、経験豊富な専属の担当者を配し、旅行代理店並びに公官庁・大手企業・学校等への販売促進活動を展開する一方、地元に対しては、伊豆半島一円の宿泊施設や幼稚園及び保育園へ定期的に案内資料を提供し、誘客促進を図った結果、11,830名の来場者とサイテル宿泊者6,037名を獲得した。

なお、詳細は（別表6）広報宣伝活動内容一覧、（別表7）販売促進活動内容一覧のとおりである。

7. 2020年東京オリンピック自転車競技大会受入に関わる関係機関との協議及び交渉並びに内部的課題の検討

2020年（平成32年）に開催される東京オリンピックの自転車競技（トラック及びMTB競技：平成27年12月指定）、そして、東京パラリンピックの自転車競技（トラック競技：平成28年4月指定）の競技会場完成に向けて、平成28年12月から各競技会場並びにその周辺施設の整備改修に関する基本設計がスタートし、平成29年7月からは実施設計が予定されている。本センターは、組織委員会を始め、静岡県、伊豆市等関係諸機関と連携を図り、これらの業務が円滑に進むよう所要の業務に取り組んでいる。

一方、競技会場の整備改修に関する役割分担、経費分担、営業補償、オリンピックレガシーの維持管理等の問題も山積していることから、これら問題の解消については、本センターの健全運営の確保を最優先に関係諸機関との協議にあたっている。

この他、平成28年度には、2020東京大会の会場整備や運営の参考にするため、リオ五輪の視察へ職員を派遣したほか、海外のオリンピック委員会や自転車競技連盟を始めとする関係諸団体の視察受入れ、テロ対策の一環として〔静岡県・伊豆市国民保護共同訓練〕及び「静岡県東部地区消防大規模災害対応合同訓練」への参加協力等も行った。

8. その他

（1）各種契約の見直し

電力契約については、契約先との割引交渉の結果、年間約6,000,000円の基本料金の削減を図った。また、場内施設の整備等に関する各種契約については、見積比較等により、都度経費の削減に努めた。

（2）地域行政との連携

ア. 伊豆市事業への協力

“伊豆をサイクルスポーツ・サイクルレジャーのメッカに！”を合言葉に、伊豆市と自転車関係団体とが「サイクルメッカ伊豆推進協議会」を組織し、本センターも引き続き同協議会に参画している。

本年度は、平成28年6月に開催した第12回サイクルフェスティバル及び10月に開催した伊豆半島1周サイクリング事業への協力を行った。

また、2020東京オリンピックのボランティアサポート研修並びに地元市民の機運醸成のための自転車普及イベントの開催等への協力も行った。

イ. 静岡県事業への協力

地域資源の活用とスポーツをキーワードにした新たな事業の創出による地域経済の発展を目的に、地元企業と行政とが「静岡県東部地域スポーツ産業振興協議会」を組織している。

本センターは同協議会の設立発起人の一員として参画し、スポーツと宿泊・観光を組み合わせた新しいサービスや商品の開発等を推進する地域産業活性化事業への協力を行った。

(3) 各種資格取得の奨励・支援

本センターの事業運営に必要とされる各種資格については、担当部署を問わず、その取得を積極的に奨励し、本事業年度においては、日本サッカー協会・フットサル4級審判員2名、日本体育協会公認上級コーチ1名及び二級ボイラー技士1名が資格を取得した。

なお、その詳細は（別表9）職員研修内容一覧のとおりである。

(4) その他

理事会・評議員会を始めとする諸会議の開催、規程の見直し、各種職員研修などの業務を必要に応じて行った。

また、全従業員を対象に「リオデジャネイロオリンピック競技大会」及び集客のための施設・イベント等の視察報告会を開催し、「東京2020オリンピック競技大会」に向けた職員の意識向上と集客のための施設運営改善に関する考察についての研修を実施した。

一方、平成28年度に検討を予定していた料金改正については、平成29年4月1日の消費税増税が見送られたこと並びにオリンピック・パラリンピックの会場整備の関係で本センターの営業予定が不明確なことから検討と実施を先送りすることとし、アクティブルジャーの認証については、ワーキンググループを組織して検討を行っているものの、予想以上に時間を要することから引き続き、検討を行うこととした。

なお、その詳細は（別表8）諸会議開催内容一覧、（別表9）職員研修内容一覧のとおりである。

(別表 1-1) 平成28年度 月別入場者

[単位：人]

区分	平成27年度			平成28年度			増減	
	人 数	割 合	営業日数	人 数	割 合	営業日数	人 数	前年比
4月	12,247	6.7%	27日	15,935	9.3%	26日	3,688	130.1%
5月	28,825	15.7%	28日	23,436	13.7%	29日	△ 5,389	81.3%
6月	7,967	4.3%	24日	8,708	5.1%	21日	741	109.3%
7月	12,655	6.9%	26日	15,765	9.2%	28日	3,110	124.6%
8月	35,421	19.3%	31日	32,774	19.2%	30日	△ 2,647	92.5%
9月	17,434	9.5%	27日	7,420	4.4%	27日	△ 10,014	42.6%
10月	10,781	5.9%	26日	10,475	6.1%	27日	△ 306	97.2%
11月	9,826	5.3%	26日	8,267	4.8%	27日	△ 1,559	84.1%
12月	10,022	5.5%	20日	10,978	6.4%	19日	956	109.5%
1月	11,665	6.4%	23日	11,151	6.5%	26日	△ 514	95.6%
2月	7,045	3.8%	22日	6,401	3.8%	18日	△ 644	90.9%
3月	19,623	10.7%	28日	19,693	11.5%	29日	70	100.4%
合計	183,511	100.0%	308日	171,003	100.0%	307日	△ 12,508	93.2%

(別表1-2) 平成28年度 入場者内訳

[単位:人]

区分			平成27年度		平成28年度		増減		
			人数	割合	人数	割合	人数	前年比	
有料入場券	個人	おとな	21,121	13.9%	19,053	13.0%	△ 2,068	90.2%	
		こども	5,587	3.7%	4,854	3.3%	△ 733	86.9%	
	団体	おとな	32,976	21.7%	30,939	21.1%	△ 2,037	93.8%	
		こども	8,751	5.8%	8,201	5.6%	△ 550	93.7%	
	計		68,435	45.1%	63,047	43.0%	△ 5,388	92.1%	
	とくとくバス	個人	6,604	4.4%	5,688	3.9%	△ 916	86.1%	
		こども	5,580	3.7%	4,837	3.3%	△ 743	86.7%	
		団体	24,326	16.1%	28,278	19.3%	△ 3,952	116.2%	
		こども	21,115	13.9%	23,503	16.0%	△ 2,388	111.3%	
	計		57,625	38.1%	62,306	42.5%	△ 4,681	108.1%	
入場券者	セット券	こども会	おとな	31	0.0%	32	0.0%	△ 1	103.2%
		こども	12	0.0%	0	0.0%	△ 12	0.0%	
	スクール	おとな	1,743	1.1%	1,237	0.8%	△ 506	71.0%	
		こども	1,031	0.7%	288	0.2%	△ 743	27.9%	
	特別	おとな	4,625	3.0%	3,712	2.5%	△ 913	80.3%	
		こども	2,497	1.6%	2,153	1.5%	△ 344	86.2%	
	身障者		135	0.1%	185	0.1%	△ 50	137.0%	
	計		10,074	6.5%	7,607	5.1%	△ 2,467	75.5%	
	大会・合宿等			10,890	7.2%	9,164	6.2%	△ 1,726	84.2%
	パーゴルフコース利用者			4,667	3.1%	4,637	3.2%	△ 30	99.4%
	一般有料入場者計			151,691	100.0%	146,761	100.0%	△ 4,930	96.7%
	その他有料入場者			23,245	13.3%	15,065	9.3%	△ 8,180	64.8%
	有料入場者合計			174,936	100.0%	161,826	100.0%	△ 13,110	92.5%
無料入場者			8,575	4.7%	9,177	5.4%	△ 602	107.0%	
入場者総合計			183,511	100.0%	171,003	100.0%	△ 12,508	93.2%	
営業日数(日)			308		307		△ 1	99.7%	
営業日における雨天日数(日)			80	26.0%	62	20.2%	△ 18	77.5%	

(別表 1-3) 平成28年度 施設利用者内訳

区分	平成27年度		平成28年度		増減	
	人 数	利 用 率	人 数	利 用 率	人 数	前年比
5キロサーキット	19,030	10.9%	16,265	8.9%	△ 2,765	85.5%
ファミリーサーキット	67,348	38.4%	68,186	37.2%	838	101.2%
MTBコース	8,982	5.1%	7,266	4.0%	△ 1,716	80.9%
BMXコース	1,418	0.8%	929	0.5%	△ 489	65.5%
STRIDER	282	0.2%	174	0.1%	△ 108	61.7%
伊豆ベロドローム	53	0.0%	34	0.0%	△ 19	64.2%
サイクルコースター	90,303	51.5%	99,993	54.5%	9,690	110.7%
おもしろ自転車	99,141	56.6%	105,440	57.5%	6,299	106.4%
サイクルゴーランド	57,180	32.6%	59,511	32.4%	2,331	104.1%
サイクルUFO	53,936	30.8%	57,202	31.2%	3,266	106.1%
サイクルモノレール	54,851	31.3%	58,577	31.9%	3,726	106.8%
水上自転車	53,420	30.5%	54,210	29.5%	790	101.5%
体育館・流水プール	12,199	7.0%	12,200	6.6%	1	100.0%
スカイローラー	94,431	53.9%	98,001	53.4%	3,570	103.8%
アスレチック迷路 キャッスルアドベンチャー	68,070	38.8%	67,026	36.5%	△ 1,044	98.5%
室内フットサル場	9,313	5.3%	6,889	3.8%	△ 2,424	74.0%
パーゴルフコース	6,500	3.7%	5,964	3.3%	△ 536	91.8%
コイン施設	566	0.3%	607	0.3%	41	107.2%
DAYキャンプ場 元気の森	3,920	2.2%	2,745	1.5%	△ 1,175	70.0%
ウォーターバルーン	6,116	3.5%	3,621	2.0%	△ 2,495	59.2%
ふわふわドーム	20,351	11.6%	20,785	11.3%	434	102.1%
こども広場 キッズアイランド	2,755	1.6%	21	0.0%	△ 2,734	0.8%
ジャングルジム FUJISAN	37,192	21.2%	36,986	20.2%	△ 206	99.4%
合 計	767,357	437.7%	782,632	426.5%	15,275	102.0%

・体育館・流水プールの有料営業期間:平成27年度は7月18日から8月31日まで。平成28年度は7月16日から8月31日まで

(別表2) 自転車競技大会一覧

開催月	主な大会	主催団体	参加選手
主催	4月 Challenge The Izu Velodrome 第1戦	日本サイクルスポーツセンター	63人
	4月 CSCクリテリウムシリーズ 第1戦	日本サイクルスポーツセンター	91人
	4月 BMXチャッキーカップ	日本サイクルスポーツセンター	38人
	5月 OSCクリテリウムシリーズ 第2戦	日本サイクルスポーツセンター	76人
	6月 Challenge The Izu Velodrome 第2戦	日本サイクルスポーツセンター	55人
	6月 CSCクリテリウムシリーズ 第3戦	日本サイクルスポーツセンター	90人
	7月 CSCクリテリウムシリーズ 第4戦	日本サイクルスポーツセンター	120人
	7月 第19回 CSC5時間耐久チームサイクルロードレース大会	日本サイクルスポーツセンター	421人
	7月 全国小中学生室内板張りトラック競技大会 CSCトラック自転車競技大会2016夏(KID'S~マスターズ)	日本サイクルスポーツセンター	230人
	9月 Challenge The Izu Velodrome 第3戦	日本サイクルスポーツセンター	48人
	10月 CSCクリテリウムシリーズ 第6戦	日本サイクルスポーツセンター	125人
	11月 CSCトラック自転車競技大会2016秋	日本サイクルスポーツセンター	89人
	11月 CSCクリテリウムシリーズ 第7戦	日本サイクルスポーツセンター	105人
	11月 A&F24時間耐久MTB CUP in サイクルスポーツセンター	日本サイクルスポーツセンター	292人
	12月 CSCクリテリウムシリーズ 第8戦	日本サイクルスポーツセンター	124人
協力	4月 第41回チャレンジサイクルロードレース大会	日本自転車競技連盟	804人
	4月 全日本学生トラックレースシリーズ第1戦	日本学生自転車競技連盟	162人
	4月 第85回全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース 2016日本パラサイクリング選手権・トラック大会	日本自転車競技連盟	260人
	5月 全日本学生トラックレースシリーズ第2戦 第17回修善寺女子オーブントラック大会	日本学生自転車競技連盟	121人
	5月 全日本学生ロードレースシリーズ第2戦 第17回修善寺女子オーブンロードレース大会	日本学生自転車競技連盟	305人
	6月 第19回ツアーオブ・ジャパン 伊豆ステージ	自転車月間推進協議会	84人
	7月 JAPAN TRACK CUP I・II	日本自転車競技連盟	240人
	7月 東京都クラブ対抗ロードレース 2016東京都ジュニア強化大会	東京都自転車競技連盟 東京都高等学校体育連盟	91人
	8月 第30回東京六大学対抗自転車競技大会	日本学生自転車競技連盟	61人
	8月 全国高等学校定期制通信制体育大会 第51回自転車競技大会	全国高等学校体育連盟	51人
	8月 2016年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会	日本自転車競技連盟	469人
	8月 文部科学大臣杯 第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック) 文部科学大臣杯 第72回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(ロード)	日本学生自転車競技連盟	640人
	9月 JCRCロードシリーズ第4戦 in 日本CSC	日本サイクルレーシングクラブ協会	203人
	10月 第47回JBCF東日本トラック	全日本実業団自転車競技連盟	72人
	10月 2016年東京都選手権ロードレース大会	東京都自転車競技連盟	80人
	10月 ジャパン・パラサイクリングカップ2016 トラック ジャパン・パラサイクリングカップ2016 ロード	日本パラサイクリング連盟	18人
	11月 2016全日本選手権自転車競技大会ーマスターズ 2016全日本選手権自転車競技大会ーオムニアム	日本自転車競技連盟	141人
	12月 全日本学生トラックレースシリーズ第5戦	日本学生自転車競技連盟	86人
	12月 第7回東京エンデューロ	東京都自転車競技連盟	118人
	12月 2016ワンデイ・トラックレース ウィンターシリーズ第1戦	静岡県自転車競技連盟	94人
	12月 第1回チャレンジ・トラック	日本自転車競技連盟	31人
	1月 2016ワンデイ・トラックレース ウィンターシリーズ第2戦	静岡県自転車競技連盟	79人
	1月 全日本学生トラックレースシリーズ第6戦	日本学生自転車競技連盟	71人
	1月 2017東京都ウインターロードレース大会第1戦	東京都自転車競技連盟	129人
	2月 2016ワンデイ・トラックレース ウィンターシリーズ第3戦	静岡県自転車競技連盟	152人
	2月 2017東京都ウインターロードレース大会第2戦	東京都自転車競技連盟	142人
	3月 CSC Classic 2017	CSC Classic実行委員会	148人

<主催大会>

15大会・1,967人参加(5キロサーキット、MTBコース、BMXコース、伊豆ペロドロームほか)

※ CSCクリテリウムシリーズの第5戦(9月)及び最終戦(1月)は、雨天のため中止。

※前年度実績15大会・1,672人参加

<協力大会>

37大会・5,239人参加(5キロサーキット、MTBコース、BMXコース、400メートルピスト、伊豆ペロドロームほか)

※前年度実績44大会・7,539人

(別表3) 自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧

区名	内 容	参 加人數
小学生のための 自転車教室	自転車に乗れない小学生を対象にした日帰りの教室 3回開催(第100回:4月～第102回:2月)	57人
女性のための 自転車教室	自転車に乗れない女性を対象にした1泊2日の教室 3回開催(第306回:5月～第308回:3月)	28人
初級スポーツバイク スクール	初心者を対象にしたロードバイクの乗り方教室 2回開催(7月～11月) ※9月の教室は、雨天のため中止。	18人
クロストレーニングの 受入れ及び指導	自転車を利用した他スポーツのシーズンオフにおけるフィジカルトレーニング ・駒澤大学高等学校男子バレー部 2回開催(8月・3月) 選手48名、監督・コーチ4名	52人
2016BMX チャッキーキャンプ	BMXに興味がある方を対象にした2泊3日の体験キャンプ 1回開催(8月) 男10人(8歳から15歳)	10人
自転車競技者に対する 指導業務	トライアスロン自転車強化合宿 2回開催(9月・3月) 選手18名	18人
	静岡県自転車競技連盟強化事業への協力 ・ジュニア育成・強化事業における指導 2回開催(11月・3月) 選手39名、監督・コーチ7名 ・愛媛国体強化事業における指導 3回開催(12月・1月・3月) 選手24名、監督・コーチ7名	77人
初級メカニックスクール	初心者を対象にした自転車部品の調整・点検方法等の教室 1回開催(12月)	14人
子供のための トラックキャンプ	小学校から中学生までを対象にした1泊2日の体験キャンプ 1回開催(1月) 小学生8人(男6人、女2人)、中学生8人(男4人、女4人)	16人
トラックウインターキャンプ	20歳以上のトラック競技愛好者を対象にした1泊2日の体験キャンプ 1回開催(3月) 男11人(27歳から60歳)、女1人(50歳)	12人

(別表4) イベント開催内容一覧

イベント名	開催日	主な内容		
自転車普及イベント	ゴールデンウィーク サイクルカーニバル	平成28年 4月29日(金) ～ 同 5月 8日(日)	あいぜっちゅースペシャルライブ キャラクターショー(2種類) 自転車競技クイズラリー	1日 292人 2日 2, 136人 11日 409人
	ストライダー大会	平成28年 5月15日(日)	2016FM IS CUP STRIDER Park	4日 315人
		平成29年 2月19日(日)	第1戦～第5戦(内、3戦は雨天中止)	
		平成29年 2月19日(日)	第6回 STRIDER MiniMini チャッキーカップ	1日 108人
	一輪車競技大会 ～共催～	平成28年 6月26日(日)	第13回 CSC3時間耐久一輪車レース大会 (チーム対抗)	1日 303人
		平成29年 1月 3日(火)	第27回新春静岡県一輪車競技大会 (5kmマラソン)	1日 159人
		平成29年 2月12日(日)	第5回静岡オープン駅伝大会 (チーム対抗)	1日 260人
	夏のサイクルカーニバル	平成28年 7月16日(土) ～ 同 8月21日(日)	CSC自主イベント(2種類) お笑いライブ(3組)	37日 28, 488人 3日 2, 628人
	秋のサイクルカーニバル	平成28年 9月17日(土) ～ 同 9月18日(日)	キャラクターショー(2種類)	2日 1, 364人
		平成28年10月 9日(日) ～ 同10月10日(月)	キャラクターショー(2種類)	2日 1, 532人
健康増進イベント	サイクリング大会	平成28年12月18日(日)	2016伊豆ポタリングツアーアー (観光名所を巡る35kmコース)	1日 11人
	新春サイクルカーニバル	平成29年 1月 1日(日)	新春開運餅まき大会、運ためし抽選会	3日 1, 100人
		～ 同 1月 3日(火)	健康増進イベント(200mタイムアタック、カロチャレ)	1日 632人
			「あいぜっちゅー」ミニライブ & SPライブ	3日 112人
	春のサイクルカーニバル	平成29年 3月19日(日)	お笑いライブ(2組)	2日 1, 742人
		～ 同 3月26日(日)	バルーンショー	1日 284人
			キャラクターショー(2種類)	1日 417人
	伊豆ベロドローム 夜間イベント	平成29年 3月24日(金)	体験走行	2日 162人
		～ 同 3月25日(土)	バランススクーター	2日 47人
		(入館数3月24日 89人)	おもしろ自転車	2日 227人
		(3月24日125人)	スピードにアタック	2日 36人
			フードコート	2日 144食
健康増進イベント	ウォーキング	平成28年 4月23日(土)	第19回サイクル春の山菜採り健康ウォーキング (5km、10kmコース)	1日 114人
	体育の日イベント	平成28年10月10日(月)	体育の日「健康イベント」 固定ローラースピード測定、カロチャレ	1日 632人
	フットサル大会	平成28年 5月 7日(土) ～ 同12月17日(土)	1Dayナイトリーグ (会員及び一般延べ16チームによるリーグ戦)	3日 142人
		平成29年 2月 5日(日)	CSC山のカップ ビギナーズ The11th 1日 80人 (会員及び一般8チームによるリーグ戦 &トーナメント戦)	
	マラソン大会	平成28年12月23日(金)	第12回伊豆サンタマラソン	1日 177人
	健康プログラム	平成28年 4月 5日(火) ～平成29年 3月28日(火)	パワートレーニング (各種マシンを使用する筋力アップトレーニング)	44日 129人

(別表5) 自転車競技体験プログラム一覧

開催日	主な内容		
平成28年 7月29日(金)	伊豆市立熊坂小学校 PTA家庭学級 (トラック、MTB及びBMX競技の各種体験プログラム)	1日	19人
平成28年 9月19日(月)	伊豆市教育委員会 ふるさと学級 (トラック、MTB及びBMX競技の各種体験プログラム)	1日	37人
平成28年 9月21日(水) ～平成28年12月12日(月)	静岡県立伊豆総合高等学校体育科目授業 第1グループ(3年生) 17人(実習回数5回) 第2グループ(2年生) 17人(実習回数5回) (伊豆ベロドロームでのトラック競技実習)	10日	170人
平成28年12月 4日(日)	三島市体育協会 オリンピック自転車競技体験プログラム (トラック、MTB競技の各種体験プログラム)	1日	15人
平成29年 2月22日(水)	大仁北小学校親児の会 自転車競技魅力啓発プログラム (伊豆ベロドロームでのトラック競技体験プログラム)	1日	15人
平成28年 6月12日(日) ～平成28年 7月24日(日)	みしまジュニアスポーツアカデミーへの協力 第1期生 25人 ・伊豆ベロドロームでのトラック競技体験プログラム(6回)	6日	150人
平成29年 3月 8日(水) ～平成29年 3月29日(水)	みしまジュニアスポーツアカデミーへの協力 第2期生 18人 ・競技講話「自転車競技の魅力について」 (1回) ・伊豆ベロドロームでのトラック競技体験プログラム(7回) ※競技体験プログラム8回目は、平成29年4月2日(日)に終了予定	8日	144人

(別表6) 広報宣伝活動内容一覧

媒体名	内 容			
広 告	テレビ	静岡朝日テレビ 15秒スポット		68本
	新聞	静岡新聞、伊豆日日新聞	2紙	6回
	雑誌	読売ファミリーサークル、JAFメイト、全福ネットガイドブック	3誌	5回
	車内吊	新東海バス 2枚／車両・1期7日	35車両	52期
	看板	伊豆箱根鉄道・駿豆線(修善寺駅構内看板)	1基	12カ月
		伊東マリンタウン(観光案内看板)ほか	2基	12カ月
	インターネット	伊豆市ホームページ		12カ月
		伊豆の国市ホームページ		12カ月
		アットメール(携帯ホームページ付メール配信システム)		12カ月
		いこーよ(子供とおでかけ情報サイト)		12カ月
		ロケナビ!(ロケ地検索サイト)		12カ月
		yahoo! YDN&インフィード広告	1期	1回
	その他	ハッピークーポンほか	3件	9回
		大会協賛広告(2016ワンデイトラックレースウインターリーズ戦 ほか)		4回
パブリシティ	オリエンピック関連	テレビ NHK静岡ほか静岡県内3局、テレビ朝日、TBS、日本テレビ	7局	9回
		新聞 静岡新聞	1紙	8回
	その他	テレビ 静岡県内全局、フジテレビ、BS-1ほか	11局	31回
		新聞 静岡、伊豆日日、朝日、毎日	4紙	40回
		雑誌 静岡総合情報誌「ネオスタ」、「まっふる伊豆」ほか	16誌	17回
		インターネット Dokka! おでかけ探検隊、パーク24ほか	14件	18回

(別表7) 販売促進活動内容一覧

(単位:人)

区分	営業予約実績		来場実績			
	件数	人数	一般入場	サイテル宿泊		
				スポーツ合宿	営業外	計
4月	8	1,118	744	310	724	1,034
5月	5	1,250	1,387	672	626	1,298
6月	7	1,137	178	83	546	629
7月	3	201	2,315	1,070	860	1,930
8月	3	333	2,073	2,018	967	2,985
9月	4	740	268	384	420	804
10月	4	948	1,331	0	735	735
11月	4	804	438	24	1,086	1,110
12月	7	589	540	536	571	1,107
1月	5	646	566	0	694	694
2月	5	858	198	239	226	465
3月	4	611	1,792	701	617	1,318
合計	59	9,235	11,830	6,037	8,072	14,109
前年度	70	9,963	9,533	6,575	8,494	15,069
増減	△11	△728	2,297	△538	△422	△960

(別表8) 諸会議開催内容一覧

会議名	開 催 内 容
理 事 会	第16回理事会 (平成28年6月7日開催、東京) (議案第1号) 平成28年度収支予算の補正について (議案第2号) 平成27年度事業報告について (議案第3号) 平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び 同附属明細書並びに財産目録について (議案第4号) 平成27年度公益目的支出計画実施報告について (議案第5号) 第12回評議員会の招集について (報告事項1) 平成28年度有料入場者の推移について (職務執行報告) 基本設備等に関する各契約先との交渉による経費削減について オリンピック競技会場指名後の関係機関との折衝状況について 今期のGWの入場者の状況について
	第17回理事会 (平成28年6月27日開催、東京) (議案第1号) 会長及び常務理事の選定について (議案第2号) 役員報酬の支給額について (職務執行報告) 今後の業務の執行体制について 今期の有料入場者の推移について
	第18回理事会 (平成29年3月15日開催、静岡) (議案第1号) 平成29年度事業計画について (議案第2号) 平成29年度収支予算について (議案第3号) 第13回評議員会の招集について (報告事項1) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の伊豆会場の整備に係る関係者の 協議状況について (職務執行報告) NTC自転車競技強化拠点の再指定について オリンピック競技会場整備に係る諸課題と対応方針について 今期の入場者の動向と年度末の見通しについて
評 議 員 会	第12回評議員会 (平成28年6月27日開催、東京) (議案第1号) 平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び 同附属明細書並びに財産目録について (議案第2号) 次期評議員の選出について (議案第3号) 次期役員の選出について (報告事項1) 平成27年度事業報告について (報告事項2) 平成27年度公益目的支出計画実施報告について (報告事項3) 平成28年度収支予算の補正について (報告事項4) 平成28年度有料入場者の推移について

会議名	開 催 内 容
評議員会	第13回評議員会（平成29年3月28日開催、静岡） (報告事項1) 平成29年度事業計画について (報告事項2) 平成29年度収支予算について (報告事項3) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の伊豆会場の整備に係る関係者の協議状況について
常勤役員会	第1回常勤役員会（平成28年4月19日） (議案第1号) 平成28年度収支予算の補正について
	第2回常勤役員会（平成28年5月24日） (議案第1号) 平成27年度事業報告について (議案第2号) 平成27年度決算報告について
	第3回常勤役員会（平成28年9月13日） (議案第1号) 平成29年度競輪補助事業の要望について
	第4回常勤役員会（平成28年11月15日） (議案第1号) 平成29年度営業計画について
	第5回常勤役員会（平成28年12月25日） (議案第1号) 平成29年度営業計画について
	第6回常勤役員会（平成29年1月24日） (議案第1号) 平成29年度勤務計画について
	第7回常勤役員会（平成29年3月13日） (議案第1号) 平成29年度事業計画について (議案第2号) 平成29年度収支予算について
その他	役職員懇談会 （ 4回開催:平成28年6月～平成29年2月）
	管理職会議 （19回開催:平成28年4月～平成29年3月）
	営業施設の安全対策委員会 （12回開催:平成28年4月～平成29年3月）
	防火管理委員会 （ 4回開催:平成28年6月、8月、12月、平成29年1月）
	労務運営委員会 （ 1回開催:平成29年2月）
	日本競輪学校との定例連絡会 （12回開催:平成28年4月～平成29年3月）

(別表9) 職員研修内容一覧

研修名		回数	参加者
研資質向上	全体研修(1月) ・リオデジヤネイロオリンピック競技大会ほか視察報告及び 集客のための施設運営改善に関する考察	1回	全従業員(37名)
資格取得	日本体育協会公認上級コーチ養成講習会(9月、1月)	2回	競技振興課長(1名)
	日本サッカー協会フットサル4級審判員資格更新講習(10月、11月)	2回	競技振興係担当者(1名)、涉外係長(1名)
	二級ボイラー技士免許試験受験資格取得実技講習会(11月)	1回	販売事業部次長(1名)
	二級ボイラー技士免許(11月)	1回	販売事業部次長(1名)
一般研修会・講習会	遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会(4月)	1回	普及事業部次長(1名)
	プール衛生管理者講習会(5月)	1回	普及事業課担当者(1名)
	プール施設管理士講習会(6月)	1回	普及事業課担当者(1名)
	日本体育協会公認コーチ更新必須講座 日本健康運動指導士会第4回本部講習会(6月)	1回	競技振興係担当者(1名)
	安全運転管理者法定講習会(8月)	1回	総務部長(1名)
	SPORTEC2016シンポジウム(8月)	1回	競技振興課長(1名)
	リオデジヤネイロオリンピック視察(8月)	1回	競技振興部長(1名)
	女性コーチアカデミー2016(9月)	1回	競技振興係担当者(1名)
	サイクルモードインターナショナル(11月)	1回	競技振興部長、普及事業課長、事業係長、同担当者(計6名)
	テーマパークEXPO2016(12月)	1回	常務理事、普及事業課長、競技振興係長(計3名)
	ナショナルトレーニングセンターセミナー及び競技別NTC合同ミーティング(11月)	1回	競技振興課長、同担当者(計2名)
	IF Coach Educator Program-Tokyo,Japan(12月)	1回	競技振興課長(1名)
派講遣師	伊豆市市民健康講座 「おとなの運動教室～体組成測定と健康づくり運動教室～」(12月)	1回	競技振興係担当者(1名)
各種訓練	地震総合訓練(6月、12月)	2回	職員・保守管理業者(6月36名、12月46名)
	消防総合訓練(9月、1月)	2回	職員・保守管理業者(9月48名、1月42名)
	静岡県東部地区大規模災害対応合同訓練(12月)	1回	東部地区7消防本部、関係機関7団体、本職員(36名)
	利用者救助訓練		
	流水プール・水上自転車(7月)	1回	普及事業課(12名)
	サイクルコースター(7月)	1回	普及事業課(7名)
	サイクルモノレール(1月)	1回	普及事業課(6名)
	サイクルUFO(1月)	1回	普及事業課(6名)